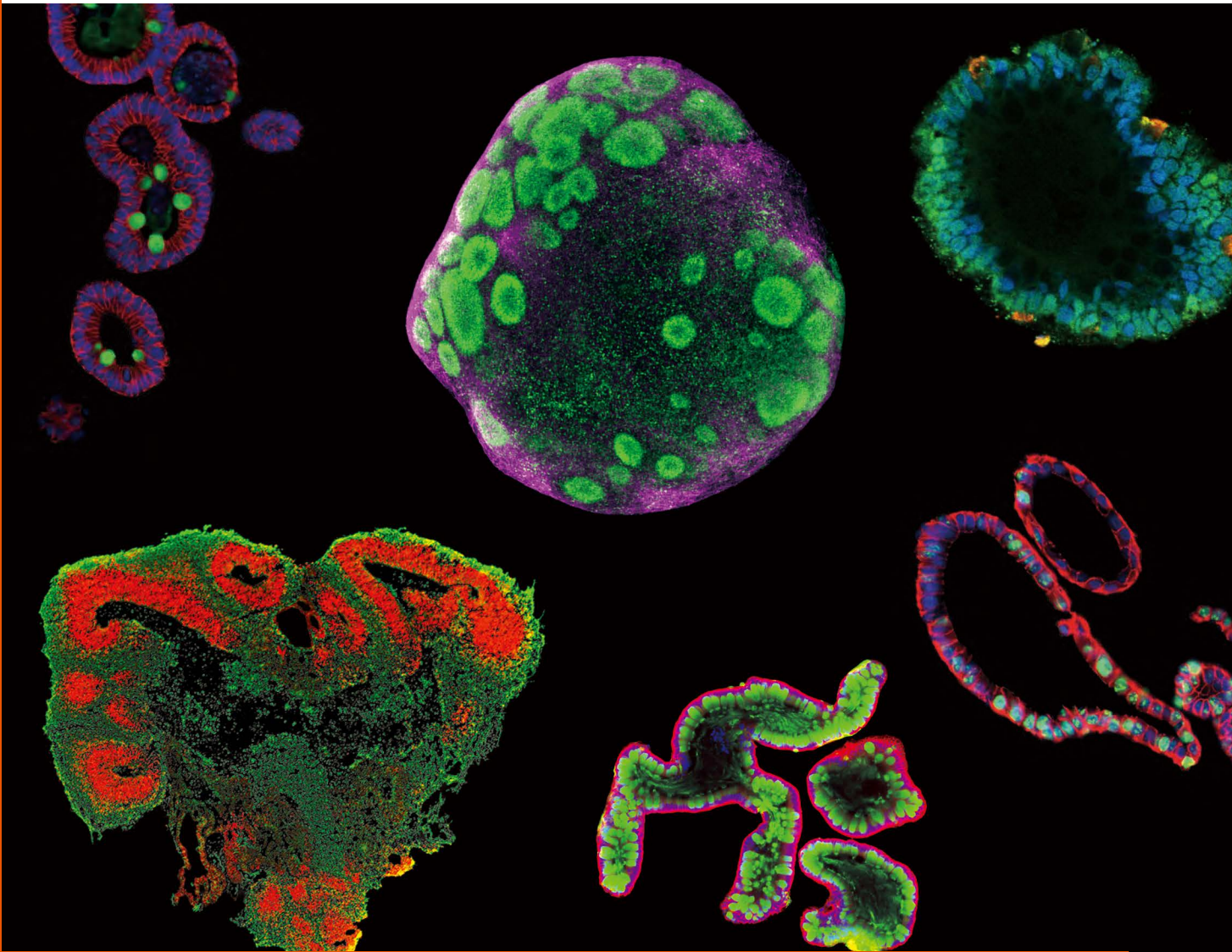


“ミニ臓器”

# オルガノイド用培地カタログ

“Mini-organs” Organoid Culture Media and Differentiation Kits



2026-2027

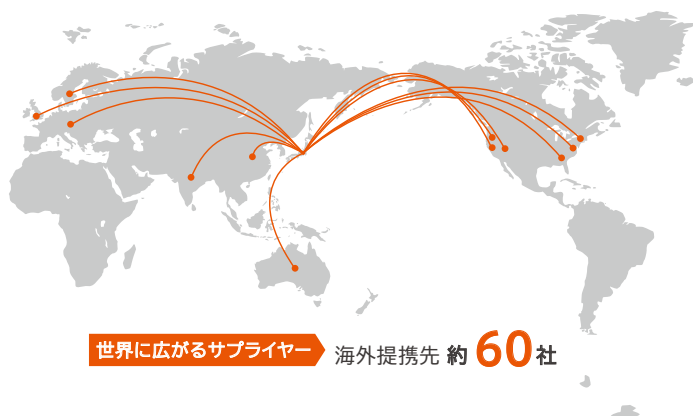
A GLOBAL BIOTECHNOLOGY MARKETING COMPANY

## 株式会社ベリタス 会社情報



### 基礎研究・臨床研究試薬・体外診断薬原料・生体試料などを お届けするライフサイエンスの専門商社

株式会社ベリタスは洗練されたインフラストラクチャーと熟練したスタッフで世界中のバイオテクノロジー製品を紹介する戦略的マーケティングカンパニーです。学術研究のための試薬、臨床研究をサポートする製品の他、製薬業界や診断薬業界の原材料、環境試験関連製品や IP のライセンス等を取り扱います。



世界に広がるサプライヤー 海外提携先 約 **60** 社

#### 主な取引先

Dynabeads™



ONE LAMBDA  
A Thermo Fisher Scientific Brand



charles river



PROLIANT  
HEALTH & BIOLOGICALS

STRECK

SVAR  
Answers in Life Science

#### 取扱製品群の領域

創薬・製薬

細胞・再生医療

体外診断薬原料

HLA・臨床研究

環境・微生物

## STEMCELL Technologies 社



Scientists Helping Scientists™



Head Office & Research



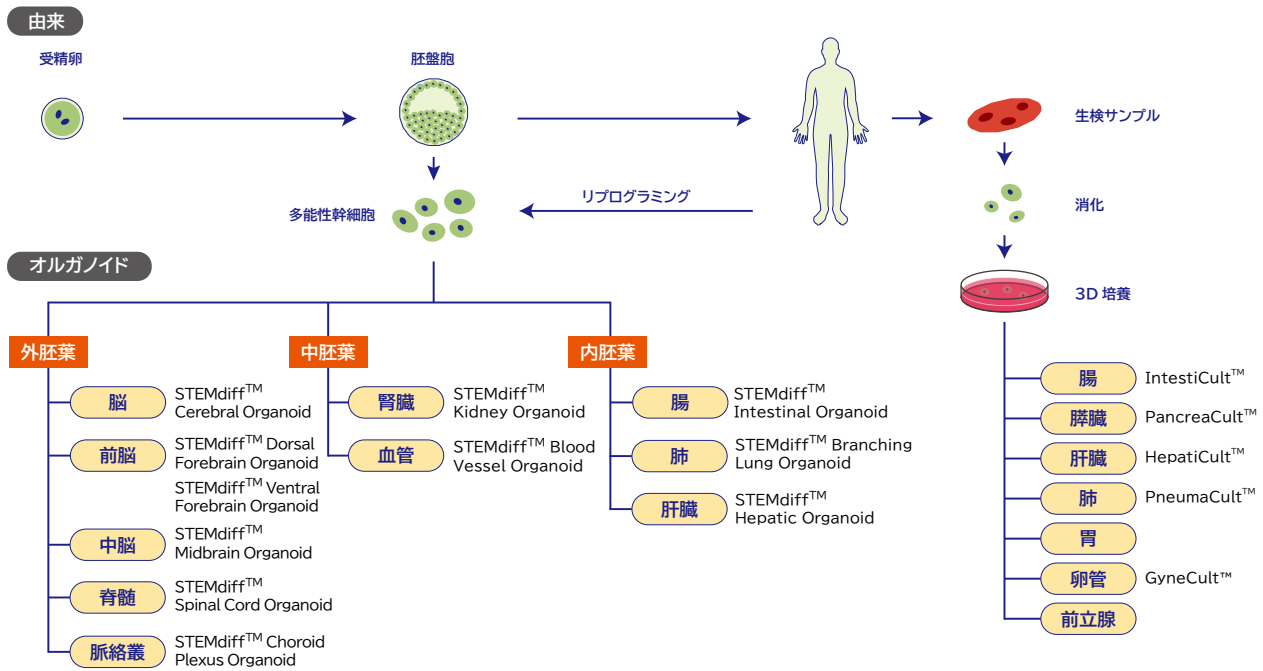
Manufacturing & Support

STEMCELL Technologies 社はカナダ・バンクーバーを拠点とするバイオテクノロジー企業です。高品質な細胞培養用培地、細胞分離用試薬・装置など生命科学研究のためのツールを開発し、幹細胞、免疫、がん、再生医療、細胞治療に携わる世界中の研究者に提供しています。製品数は 2,500 以上あり、1993 年の会社創立から一貫して“Scientists Helping Scientists”のコンセプトの下に、基礎科学からトランスレーショナルリサーチまでを対象とした研究の発展に貢献する高品質な製品を上市し続けています。

創立者で CEO (最高経営責任者) の Dr. Allen Eaves は、Terry Fox Laboratories を率いる血液学・がん研究者かつブリティッシュコロンビア大学 臨床血液学部門の教授でしたが、彼らの研究チームが開発した造血幹細胞のコロニーアッセイ用培地「MethoCult™」が他の研究者から需要が高まったことをきっかけに、STEMCELL Technologies 社を創立しました。以来 30 年を経て社員数は世界で 2,000 名を超え、博士・修士の学位を持つ社員が多数在籍しています。研究機関と協働した製品開発も積極的で、最先端の研究成果を製品として世界に発信しています。

# オルガノイドとは

オルガノイドは、目的とする臓器の主要な特徴の一部をもつ 3 次元 (3D) 組織です。オルガノイドを作製する *in vitro* 培養系は、*in vivo* で観察される臓器特異的な形態に似た構成になるよう自ら組織化することで、臓器の一部機能を模倣します。

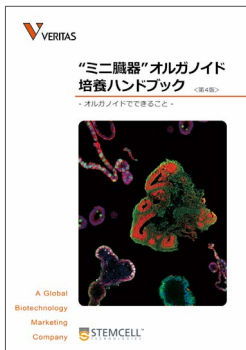


## アプリケーション

発生生物学、疾患病理学、細胞生物学、再生メカニズム、精密医療、薬物毒性試験および有効性試験

### オルガノイド情報についてもっと詳しく…

#### ”ミニ臓器” オルガノイド 培養ハンドブック < 第 4 版 > - オルガノイドでできること -



オルガノイドの概要から応用例、作製方法、技術資料(参考文献、ウェビナーなど)からおすすめの商品まで網羅しています。

第 4 版では、腸、脳・神経、肺、肝臓オルガノイド、血管オルガノイドなどのアプリケーション情報を紹介しています。

ご希望の方に無料で配布いたします。申込はこちら ▶▶▶



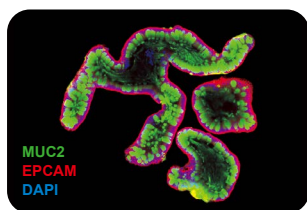
オルガノイド ハンドブック



ハンドブックの申込は弊社会員サービス「VERI+CLUB」の登録が必要です(登録無料)

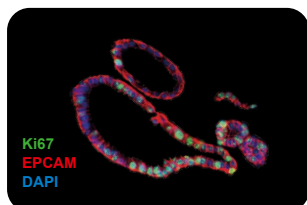
記載の製品名は STEMCELL Technologies 社または各社の商標または登録商標です。AggreWell, GyneCult, HepatiCult, IntestiCult, PancreaCult, PneumaCult and STEMdiff are trademarks of STEMCELL Technologies Canada Inc. CryoStor is a registered trademark of BioLife Solutions. TeSR and mTeSR are trademarks of WARF. Corning and Matrigel are registered trademarks of Corning Incorporated. All other trademarks are the property of their respective holders.

## 腸オルガノイド



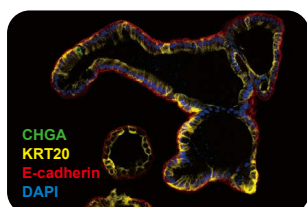
### **IntestiCult™ Plus Organoid Growth Medium (Human)**

ヒト腸陰窩から腸オルガノイドの増殖と分化を単一の培地で同時にサポートする、無血清かつ馴化不要な完全培地です。Hubrecht Organoid Technology (HUB) との共同で開発されました。従来品と比べ、生体に近い腸管上皮構造（領域特異的の出芽・クリプト形成）をより高精度に再現します。Lgr5<sup>+</sup> 幹細胞の維持に加え、パネート、腸管内分泌、エンテロクロマフィン、ゴブレット、タフト細胞など、小腸の主要な細胞の産生を促進します。Wnt 非依存性アプリケーション（小腸分化、Wnt 非依存性大腸癌オルガノイド）にも対応し、疾患モデル化、薬効・毒性評価の再現性向上に貢献します。



### **IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Human)**

ヒト腸陰窩から腸オルガノイドを作製する培地です。Hans Clevers 博士および Hubrecht Organoid Technology (HUB) との共同で開発されました。Growth Medium で培養した腸オルガノイドは、増殖能が高い Ki-67 陽性細胞を多く含みます。血清含有培地 (ST-06010) および無血清培地 (ST-100-0340) があります。



### **IntestiCult™ Organoid Differentiation Medium (Human)**

IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Human) で作製したヒト腸オルガノイドを分化（成熟）させる血清含有培地です。Hans Clevers 博士および HUB との共同で開発されました。Differentiation Medium に培地を移行すると Ki-67 陽性細胞の割合が減る一方で、杯細胞、腸細胞、腸内分泌細胞など、分化した細胞を生理的に適切な割合で含むようになります。

日本人  
研究者の声



### **STEMdiff™ Intestinal Organoid Kit**

ヒト多能性幹細胞から腸オルガノイドを作製する無血清培地です。Jason Spence 博士らの報告を基に開発されました (Spence JR *et al. Nature* **470** (7332): 105–9, 2011)。

### **IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse)**

マウス小腸または結腸の陰窩から腸オルガノイドを作製する無血清培地です。Hans Clevers 博士および HUB との共同で開発されました。

### **Mouse Intestinal Organoids**

C57BL/6 マウスの腸陰窩から IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) で確立した後、CryoStor® CS10 に凍結保存したオルガノイドです。一次組織から小腸オルガノイドを自身で確立する工程が不要になります。融解後 1～2 回の継代培養をすることで、オルガノイドの形態および成長速度が回復します。

### **Intestinal Organoid Virtual Training**

マウス腸管オルガノイドを初めて培養する方をサポートするオンライントレーニングコースです。IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse)、Gentle Cell Dissociation Reagent および Mouse Intestinal Organoid 各 1 点と、培養に必要な技術的情報の動画から構成されています。詳しくは弊社にお問い合わせください。

### **腸オルガノイド受託アッセイサービス**

STEMCELL Technologies 社では、腸オルガノイドを使用した受託アッセイを承ります。詳しくは弊社にお問い合わせください。

 ヒト腸組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-1677	IntestiCult™ Plus Organoid Growth Medium	Kit	非開示*	無血清、樹立・増殖・分化用
ST-06010	IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Human) (*)	100 mL Kit	約 3,000 個	樹立・増殖用
ST-100-0340	IntestiCult™ -SF Organoid Growth Medium (Human) (*)	100 mL	約 4,000 個	無血清、樹立・増殖用
ST-100-0214	IntestiCult™ Organoid Differentiation Medium (Human) (*)	Kit	約 4,500 個	分化・単層培養用

 ヒト多能性幹細胞から

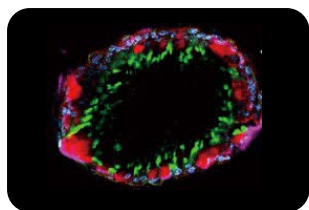
商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-05140	STEMdiff™ Intestinal Organoid Kit	Kit	約 3,000 個	樹立・増殖用
ST-05145	STEMdiff™ Intestinal Organoid Medium	Kit	約 8,000 個	増殖用 (ST-05140 構成品)

 マウス腸組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-06005	IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) (*)	100 mL Kit	約 4,000 個	樹立・増殖用
ST-06010	IntestiCult™ Organoid Growth Medium (Human) (*)	100 mL Kit	—	単層培養用†
ST-70931	Mouse Intestinal Organoids	200 Organoids	—	凍結オルガノイド
ST-00261	Intestinal Organoid Virtual Training (*)	—	—	樹立・増殖用の試薬類

† 詳細は STEMCELL Technologies 社「マウス腸管オルガノイドの単層培養プロトコル」を参照 (<https://www.stemcell.com/how-to-generate-mouse-intestinal-organoid-derived-monolayers-using-intesticult.html>)

# 肺オルガノイド



## **PneumaCult™ Airway Organoid Kit**

2次元(2D)培養したヒト気管支上皮細胞から気道オルガノイドを作製する無血清・ウシ脳下垂体抽出物(BPE)フリーな培地です。Hubrecht Organoid Technology (HUB)と共同で開発されました。

## **PneumaCult™ Apical-Out Airway Organoid Medium**

2D培養したヒト気管支上皮細胞またはヒト気道上皮細胞から外側に頂端面をもつオルガノイド(頂端気道オルガノイド)を作製する無血清・BPEフリーな培地です。STEMCELL Technologies社が独自に開発しました。

## **PneumaCult™ Alveolar Organoid Media**

ヒト初代II型肺胞上皮細胞(ATII)から肺胞オルガノイドを作製する無血清培地です。STEMCELL Technologies社が独自に開発しました。初代ATII細胞からExpansion Mediumでオルガノイドを樹立します。さらに、ATII肺胞オルガノイドはDifferentiation Mediumで培養するとI型肺胞上皮細胞(ATI)のオルガノイドに分化できます。

## **PneumaCult™ -NGEx Kit**

ヒト鼻腔・気管支・小気道由来上皮細胞を拡大培養できる無血清・BPE不含の培地です。従来のPneumaCult™-Ex、PneumaCult™-Ex Plusに続く新世代の培地で、3週間の培養で細胞数は従来品の250倍と、より長期間高い増殖効率を維持できます。拡大培養した気道上皮細胞は、肺オルガノイドの作製に移行できます。

## **STEMdiff™ Branching Lung Organoid Kit**

ヒト多能性幹細胞から4段階の分化過程を経て分岐した肺オルガノイドを作製する無血清培地です。STEMCELL Technologies社が独自に開発しました。

領域	部位	構造	関連商品
近位 ↓ 遠位	大気道 (導管域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鼻腔</li> <li>・ 気管</li> <li>・ 大気管支</li> </ul>	<p><b>PneumaCult™ Airway Organoid Kit</b> 気道オルガノイドを作製・分化 肺疾患モデル、薬物の有効性・毒性スクリーニング、気道上皮機能の研究などに有用</p> <p><b>PneumaCult™ Apical-Out Airway Organoid Medium</b> 頂端気道オルガノイドを作製 感染症モデル、ハイスループットな薬剤スクリーニングに有用</p>
	小気道 (移行域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小気管支</li> <li>・ 細気管支</li> </ul>	
	肺胞 (呼吸域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼吸細気管支</li> <li>・ 肺胞</li> </ul>	<p><b>PneumaCult™ Alveolar Organoid Expansion Medium</b> 初代 ATII 細胞から肺胞オルガノイドを作製</p> <p><b>PneumaCult™ Alveolar Organoid Differentiation Medium</b> ATII 肺胞オルガノイドから ATI 肺胞オルガノイドへ分化</p>

図：Rock JR, Hogan BL. *Annu Rev Cell Dev Biol.* 2011; 27:493-512. より改変

 ヒト肺組織から

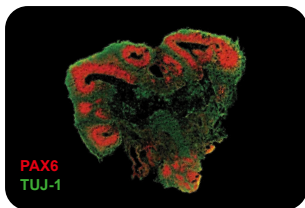
商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-05060	PneumaCult™ Airway Organoid Kit <sup>(*)</sup>	Kit	非開示★	気道オルガノイド樹立・分化用
ST-100-0620	PneumaCult™ Apical-Out Airway Organoid Medium	1 Kit	約 2,500 個	頂端気道オルガノイド樹立・成熟用
ST-100-0746	PneumaCult™ Apical-Out Airway Organoid Medium with AggreWell™ 400 (24-well plate)	1 Kit	約 2,500 個	ST-100-0620 と培養用プレート 1 枚のセット品
ST-100-0747	PneumaCult™ Apical-Out Airway Organoid Medium with AggreWell™ 400 (5 x 24-well plates)	1 Kit	約 2,500 個	ST-100-0620 と培養用プレート 5 枚のセット品
ST-100-0847	PneumaCult™ Alveolar Organoid Expansion Medium	1 Kit	約 48,000 個	ATII 肺泡オルガノイド樹立・維持用
ST-100-0861	PneumaCult™ Alveolar Organoid Differentiation Medium	1 Kit	約 12,000 個 <sup>†</sup>	ATII 肺泡オルガノイドから ATI 肺泡オルガノイド分化・維持用
ST-100-1505	PneumaCult™ -NGEx Medium	1 Kit	—	オルガノイド樹立前の高効率な 2D 増殖用
ST-05040	PneumaCult™ -Ex Plus Medium	Kit	—	オルガノイド樹立前の 2D 増殖用

<sup>†</sup> 約 10 日間分化させる場合の生成数

 ヒト多能性幹細胞から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-0195	STEMdiff™ Branching Lung Organoid Kit	Kit	約 12-60 個	分岐肺オルガノイド樹立・成熟用
ST-100-0528	STEMdiff™ Branching Lung Organoid Maturation Kit	Kit	約 12-60 個	分岐肺オルガノイド成熟用 (ST-100-0195 構成)

## 脳・神経オルガノイド

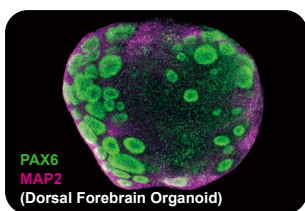


大脳オルガノイド  
日本人  
研究者の声



### **STEMdiff™ Cerebral Organoid Kit**

ヒト多能性幹細胞から4段階のプロトコルを経て領域非特異的大脳オルガノイドを作製する無血清培地です。Maderin Lancaster 博士らの報告を基に開発されました (Lancaster MA *et al. Nature* **501** (7467): 373-9, 2013)。

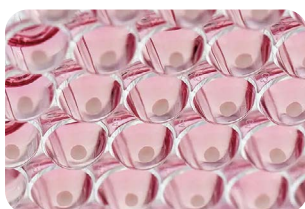


中脳オルガノイド  
日本人  
研究者の声



### **STEMdiff™ Dorsal Forebrain Organoid Differentiation Kit** **STEMdiff™ Ventral Forebrain Organoid Differentiation Kit** **STEMdiff™ Midbrain Organoid Differentiation Kit**

ヒト多能性幹細胞から脳領域特異的オルガノイドを、マトリックスに包埋しないで作製する無血清培地です。Sergiu Pașca 博士らの報告を基に開発されました (Birey *et al. Nature* **545** (7652): 54-9, 2017)。



### **Human iPSC-Derived Midbrain Organoids**

SCTi003-A iPSC 細胞株から作製した新鮮なヒト中脳オルガノイドです。96 ウェルプレートにオルガノイドが形成された状態でお届けします。STEMdiff™ Midbrain Organoid Differentiation Kit により42-49日間分化させた段階 (Differentiated)、または STEMdiff™ Neural Organoid Maintenance Kit を用いてさらに 90-97 日間成熟させた段階 (Mature) のオルガノイドを提供可能です。(納期は供給状況により変動します。詳しくはお問い合わせください。)

### **STEMdiff™ Spinal Cord Organoid Differentiation Kit**

ヒト多能性幹細胞から脊髄オルガノイドを作製する無血清培地です。Sergiu Pașca 博士らの報告を基に開発されました (Andersen J *et al. Cell* **183**(7):1913-1929, 2020)。

### **STEMdiff™ Choroid Plexus Organoid Differentiation Kit**

ヒト多能性幹細胞から脈絡叢オルガノイドを作製する無血清培地です。Laura Pellegrini 博士らの報告を基に開発されました (L Pellegrini *et al. Science* **369** (6500): 5626, 2020)。

◎ ヒト多能性幹細胞から

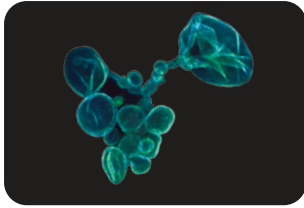
商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-08570	STEMdiff™ Cerebral Organoid Kit	Kit	約100個	大脳オルガノイド 樹立・成熟用
ST-08571	STEMdiff™ Cerebral Organoid Maturation Kit	Kit	約70個 <sup>†</sup>	大脳オルガノイド成熟用 (ST-08570 構成成分)
ST-08579	Organoid Embedding Sheet	6 Sheets	—	大脳オルガノイド 包埋用シリコンシート
ST-08620	STEMdiff™ Dorsal Forebrain Organoid Differentiation Kit	1 Kit	約500個	背側前脳オルガノイド 樹立・増殖・分化用
ST-08630	STEMdiff™ Ventral Forebrain Organoid Differentiation Kit	1 Kit	約500個	腹側前脳オルガノイド 樹立・増殖・分化用
ST-100-1096	STEMdiff™ Midbrain Organoid Differentiation Kit	1 Kit	約500個	中脳オルガノイド 樹立・増殖・分化用
ST-100-1524	STEMdiff™ Spinal Cord Organoid Differentiation Kit	1 Kit	約300個	脊髄オルガノイド 樹立・増殖・分化用
ST-100-0120	STEMdiff™ Neural Organoid Maintenance Kit	1 Kit	約500個 <sup>**</sup>	前脳、中脳または脊髄オルガノイド維持用 (ST-08620, ST-08630, ST-100-1096, ST-100-1524 構成成分)
ST-200-0790	Human iPSC-Derived Midbrain Organoids, Differentiated	Half Plate	48個	分化段階の 新鮮中脳オルガノイド
ST-200-0791		Full Plate	96個	
ST-200-0792	Human iPSC-Derived Midbrain Organoids, Mature	Half Plate	48個	成熟段階の 新鮮中脳オルガノイド
ST-200-0793		Full Plate	96個	
ST-100-0824	STEMdiff™ Choroid Plexus Organoid Differentiation Kit	1 Kit	約60個	脈絡叢オルガノイド 樹立・成熟用
ST-100-0825	STEMdiff™ Choroid Plexus Organoid Maturation Kit	1 Kit	約60個 <sup>***</sup>	脈絡叢オルガノイド 成熟用 (ST-100-0824 構成成分)

<sup>†</sup> 約40日間成熟させる場合の生成数

<sup>\*\*</sup> 約30日間維持する場合の生成数。STEMdiff™ Spinal Cord Organoid Differentiation Kit では約300個

<sup>\*\*\*</sup> 約30日間成熟させる場合の生成数

## 肝臓オルガノイド



### HepatiCult™ Organoid Kit (Human)

ヒト新鮮または凍結肝臓組織から肝臓オルガノイドを作製する無血清培地です。Meritxell Huch 博士および Hubrecht Organoid Technology (HUB) との共同で開発されました (Huch M *et al. Cell* **160** (1-2): 299-312, 2015)。

### STEMdiff™ Hepatic Organoid Growth Medium

STEMdiff™ Hepatocyte Kit で作製したヒト多能性肝細胞由来の肝細胞様細胞または肝前駆細胞から、肝臓オルガノイドを樹立する無血清培地です。STEMCELL Technologies 社が独自に開発しました。Growth Medium で培養した肝臓オルガノイドは、増殖マーカー (MKI67)、胆管系マーカー (KRT19、SOX9)、および肝前駆細胞マーカー (AFP、HNF4A) を発現します。

### STEMdiff™ Hepatic Organoid Differentiation Medium

STEMdiff™ Hepatic Organoid Growth Medium で作製したヒト肝臓オルガノイドを分化 (成熟) させる無血清培地です。STEMCELL Technologies 社が独自に開発しました。Differentiation Medium で培養した肝臓オルガノイドは、肝細胞マーカー (ALB、CYP3A4、ASGR1、CPS1) を発現し、アルブミンを分泌するとともに、誘導剤および阻害剤によって調節可能な CYP3A4 活性を示します。

### HepatiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse)

マウス肝臓組織から肝前駆細胞オルガノイドを作製する無血清培地です。Meritxell Huch 博士および HUB との共同で開発されました (Huch M *et al. Nature* **494** (7436): 247-50, 2013)。

### Mouse Hepatic Organoids

C57BL/6 マウスの肝臓組織から HepatiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) で確立した後、CryoStor® CS10 に凍結保存したオルガノイドです。一次組織から肝前駆細胞オルガノイドを自身で確立する工程が不要になります。融解後 1 ~ 2 回の継代培養をすることで、オルガノイドの形態および成長速度が回復します。

 ヒト肝臓組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-0386	HepatiCult™ Organoid Kit (Human) (*)	Kit	非開示*	樹立・増殖・分化用
ST-100-0384	HepatiCult™ Organoid Initiation Medium (Human) (*)	Kit	非開示*	樹立用 (ST-100-0386 構成成分)
ST-100-0385	HepatiCult™ Organoid Growth Medium (Human) (*)	Kit	非開示*	増殖用 (ST-100-0386 構成成分)
ST-100-0383	HepatiCult™ Organoid Differentiation Medium (Human) (*)	Kit	非開示*	分化用 (ST-100-0386 構成成分)

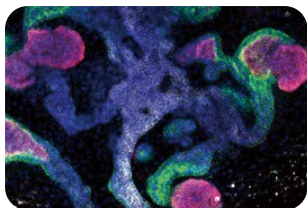
 ヒト多能性幹細胞から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-1773	STEMdiff™ Hepatic Organoid Growth Medium	Kit	非開示*	樹立・増殖用
ST-100-1774	STEMdiff™ Hepatic Organoid Differentiation Medium	Kit	非開示*	分化用
ST-100-0520	STEMdiff™ Hepatocyte Kit	Kit	—	肝細胞様細胞 樹立・増殖・分化用

 マウス肝臓組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-06030	HepatiCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) (*)	Kit	約 4,000 個	樹立・増殖・分化用
ST-70932	Mouse Hepatic Organoids	2 culture wells	—	凍結オルガノイド

## 腎臓オルガノイド



### STEMdiff™ Kidney Organoid Kit

ヒト多能性幹細胞から腎臓オルガノイドを作製する無血清培地です。Benjamin Freedman 博士らの報告を基に開発されました (Freedman BS *et al. Nature Communications* 6: 8715, 2015)。

#### ◎ ヒト多能性幹細胞から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-05160	STEMdiff™ Kidney Organoid Kit	1 Kit	約 1,600 個	樹立・増殖・分化用

## 血管オルガノイド



### STEMdiff™ Blood Vessel Organoid Kit

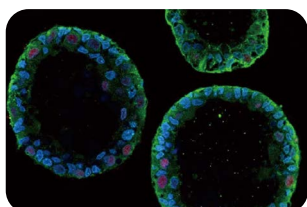
ヒト多能性幹細胞から血管オルガノイド (blood vessel organoid: BVO) を作製する血清含有培地です。Reiner A. Wimmer 博士らの報告 (Wimmer RA *et al. Nature* 565 (7740): 505–10, 2019、Wimmer RA *et al. Nature Protocols* 14: 3082–100, 2019) を基に開発されました。

#### ◎ ヒト多能性幹細胞から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-0651	STEMdiff™ Blood Vessel Organoid Kit	1 Kit	約 240 個	樹立用
ST-100-0658	STEMdiff™ Blood Vessel Maturation Medium	100 mL	約 240 個 <sup>†</sup>	成熟用 (ST-100-0651 構成成分)

<sup>†</sup> 約 6 日間成熟させる場合の生成数

## 卵管オルガノイド



### GyneCult™ Fallopian Tube Organoid Medium

ヒト初代卵管細胞から成熟卵管オルガノイド (fallopian tube organoid) を作製する無血清培地です。生体内の成熟卵管に見られる、絨毛細胞および分泌細胞の組み合わせを再現します。STEMCELL Technologies 社が独自に開発しました。

#### 👤 ヒト卵管組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-1245	GyneCult™ Fallopian Tube Organoid Medium	Kit	非開示 <sup>*</sup>	樹立・増殖・分化用

## 膵臓オルガノイド



### **PancreaCult™ Organoid Initiation Medium (Human)**

ヒト新鮮または凍結膵臓の膵島枯渇外分泌画分からから膵管オルガノイドを作製する無血清培地です。Meritxell Huch 博士および Hubrecht Organoid Technology (HUB)との共同で開発されました (Broutier L *et al. Nat Protoc* **11**: 1724-43, 2016)。

### **PancreaCult™ Organoid Growth Medium (Mouse)**

マウス膵臓組織から膵外分泌オルガノイドを作製する無血清培地です。Meritxell Huch 博士および Hubrecht Organoid Technology (HUB)との共同で開発されました (Huch M *et al. EMBO J* **32** (20): 2708-21, 2013)。

### **Mouse Pancreatic Organoids**

C57BL/6 マウスの膵臓組織から PancreaCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) で確立した後、CryoStor® CS10 に凍結保存したオルガノイドです。一次組織から膵外分泌オルガノイドを自身で確立する工程が不要になります。融解後 1 ~ 2 回の継代培養をすることで、オルガノイドの形態および成長速度が回復します。

#### ヒト膵臓組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-100-0820	PancreaCult™ Organoid Initiation Medium (Human) <sup>(*)</sup>	1 Kit	非開示*	樹立用
ST-100-0781	PancreaCult™ Organoid Growth Medium (Human) <sup>(*)</sup>	1 Kit	非開示*	増殖用 (ST-100-0820 構成成分)

#### マウス膵臓組織から

商品コード	商品名	梱包単位	オルガノイド生成数	用途・備考
ST-06040	PancreaCult™ Organoid Growth Medium (Mouse) <sup>(*)</sup>	Kit	非開示*	樹立・増殖・分化用
ST-70933	Mouse Pancreatic Organoids	1 vial	200 個	凍結オルガノイド

## 汎用サポート試薬・消耗品



### AggreWell™

胚様体 (embryoid bodies : EB) やスフェロイドなど細胞凝集体を均一に形成するための培養プレートです。1ウェル内に AggreWell™ 400 は 400 μm 径のマイクロウェル、AggreWell™ 800 は 800 μm 径のマイクロウェル、AggreWell™ HT は 900 μm 径のマイクロウェルがそれぞれ配置されています。シングル化した細胞を播種し、遠心操作後に培養することで、非常に均一なサイズの EB が得られます。

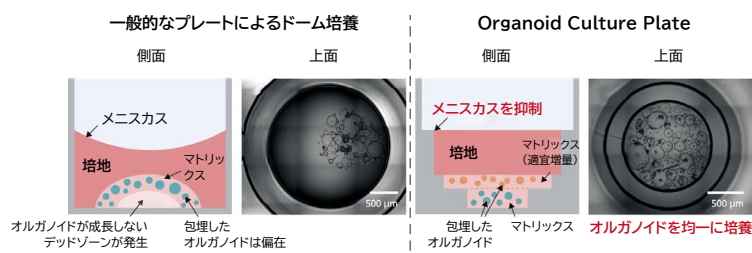
### AggreWell™ HT

ハイスループットな培養に適した、96ウェルマイクロプレート状の AggreWell™ です。1ウェルあたり最大 32 個の EB を作製できます。AggreWell™ HT は、AggreWell™ 400 および AggreWell™ 800 を使用したアプリケーションに適応し、ワークフローの効率的なスケールアップを可能にします。



### Organoid Culture Plates

Corning® Matrigel® など細胞外マトリックス (ECM) に包埋したオルガノイドの培養に最適なプレートです。メニスカスを抑制し、ウェルの中央にマトリックスを均一に分散させる構造をしています。そのため、オルガノイドを均一かつ効率的に培養できます。さらに、オルガノイドが常に明瞭で、容易にイメージング、定量、解析が行えます。



商品コード	商品名	梱包単位	用途・備考
ST-100-1061	CryoStor® CS10	100 mL	オルガノイドの凍結保存
ST-100-0485	Gentle Cell Dissociation Reagent	100 mL	継代時の非酵素的解離 cGMP 管理下で製造
ST-07010	Anti-Adherence Rinsing Solution	100 mL	培養器具の接着防止
ST-27250	37 μm Reversible Strainer, Large	25 個	サイズによる選別
ST-27260	70 μm Reversible Strainer, Large	25 個	
ST-34411	AggreWell™ 400, 24-well plate	1 Plate	400 μm 径の胚様体の形成培養
ST-34415		5 Plates	
ST-34811	AggreWell™ 800, 24-well plate	1 Plate	800 μm 径の胚様体の形成培養
ST-34815		5 Plates	
ST-200-0563	AggreWell™ HT, 96-well plate	1 Plate	900 μm 径の胚様体の形成培養 ハイスループットな培養に適応
ST-200-0570		5 Plates	
ST-200-0561	Organoid Culture Plates, 24 Wells	5 Plates	Matrigel® に包埋したオルガノイドの 培養
ST-200-0562	Organoid Culture Plates, 96 Wells	5 Plates	
ST-85850	mTeSR™1-cGMP	1 Kit	hPSC の維持培養 cGMP 管理下で製造
ST-100-0276	mTeSR™ Plus-cGMP	1 Kit	hPSC の維持培養 cGMP 管理下で製造 (週 2 回の培地交換で維持可能)

## オルガノイドの生成数

商品リスト中に「★」印がついた培地、卵管オルガノイド用培地および膵臓オルガノイド用培地で培養したオルガノイドの生成数は、STEMCELL Technologies 社で開示していません。

ドナー間またはマウス系統間で違いが生じる可能性があります。プライマリー組織の消化手順、細胞生存率も、結果として生じるオルガノイド形成効率に影響を与える可能性があります。

## STEMCELL Technologies 社製品に含まれるヒト由来原料について

### ウイルス検査など

米国食品医薬品局 (US FDA) の認可を受けた施設にて、連邦規則集第 21 章 (21 CFR 610.40) および関連する US FDA ガイダンスに従い、ウイルス (HIV、HBV、HCV)、血液型、血清タンパク質量、不規則性抗体、動物由来成分などの検査を実施しています。HIV、HBV および HCV の陰性を確認した原料のみ使用しています。

### 製品の取り扱い

上記ウイルス検査陰性の検体を使用していますが、ヒト由来原料を含むすべての製品は病原体による感染リスクがあるものとして、バイオセーフティーレベル 2 (BSL-2) 以上の対策を講じて取り扱ってください。

### 血液成分の採取

US FDA の認可を受けた施設において、連邦規則集第 21 章 (21 CFR 630) および関連する US FDA ガイダンスに従い、インフォームドコンセントが取得可能なドナーから採取され、ドナーの匿名性は保証されています。

### 胎児由来サンプルの有無、およびドナーの年齢範囲

US FDA の規定により、インフォームドコンセントを取得できる場合のみ採取しています。胎児由来のサンプルは含まれません。

### ドナーの同意

インフォームドコンセントを得た上で採取された検体を使用しています。

### 【ヒト由来原料を含む製品全般】

<https://www.veritastk.co.jp/sciencelibrary/learning/biospeicimen-5.html>

その他の証書が必要な場合、STEMCELL Technologies 社の Certificate of Origin にてご案内します。

HUB と共同開発した商品の使用に関して (商品名に \* 印がついたものが対象)

商業目的で使用する場合は、HUB ([www.huborganoids.nl/](http://www.huborganoids.nl/)) へご連絡の上、商用ライセンスまたは HUB とのライセンスに関する説明を受けてください。

本書に掲載の商品はすべて研究用です。

人や動物の医療用・臨床診断用・食品用としては使用しないようご注意ください。

— いつでも「特別価格」で。商品をお得に購入 —

## 「VERI+Net (ベリたすネット)」

本誌に掲載の STEMCELL Technologies 社のオルガノイド用培地は、オンライン購入サービス「VERI+Net」のご利用でいつでもお得に購入できます。



VERI+Net  
ご利用方法はこちら



- VERI+Net は株式会社ベリタスの Web 会員システム VERI+CLUB (ベリたすクラブ) 会員専用のサービスです (会員登録無料)
- VERI+Net は販売代理店を通じたサービスです
- VERI + Net による注文は、VERI + CLUB の会員登録時または注文時に選択した販売代理店を通じて行われます
- 商品の配送および請求は、販売代理店が担当します
- VERI + Net は大学、研究機関、民間企業の研究者が対象です。一般消費者向けの EC サイトのような直接販売は行っていません



日本総代理店

株式会社 **ベリタス**

〒105-0013 東京都港区浜松町

1-18-16 住友浜松町ビル 6階

T e l : 03-5776-0078(代)

F a x : 03-5776-0076

E-Mail: [veritas@veritastk.co.jp](mailto:veritas@veritastk.co.jp)

[www.veritastk.co.jp](http://www.veritastk.co.jp)

